## 教育情報に関する連絡表

【 教育情報提供者記入欄 】			情報提供年月日		平成26年	6月	27日
	(フリガナ)					性	① 男性
	氏 名					別	② 女性
情報提供者等	住 所	岐阜県 笠松 市・町・村 (郡名は記入しない。)					
	年 齢	①20歳代 ②30歳代 ③40歳代 ⑤50歳代 ⑥60歳代					
	情報の種類 ①意		見 ②要望 ⑥情報提供 ④質問			5)その	)他
	回答の希望 ①教育委員会の回答を希望 ②教育情報のみで回答は不要						
情報のテーマ	(1テーマにつき、1枚の連絡表をご使用ください。)						
	笠松中学校3学年の面接指導						

羽島退職校長会は平成24年度から学校への教育ボランティア活動を行い、今年度で3年目になる。 中学校区ごとにそのメンバーの支援内容を紹介し、学校は必要とするときに『学校との窓口係(コーディネーター)』に依頼要請をしている。

笠松中学校からは3学年進路指導の一環として毎年、面接指導の依頼を受けている。教育ボランティア活動が発足した1年目は、高校入試の押し迫った時期に具体的な受け答えの指導を行ったが、2年目からは進路に向かう心構えや身なり、立ち振る舞いなどを含め2回ほど行った。日頃、顔を合わせている笠松中学校の教師が面接官を行うのではなく、部外者の人生経験豊富な退職校長が面接官を行うことで、生徒には適度な緊張感が生まれ効果もあったように思う。

3年目の今年度は、夏休み前に1回目の面接指導の依頼があった。5人が面接指導にあたったが、メンバーの多くは笠松中学校出身で、我が子も笠松中学校を卒業している者が多い。6月27日(金)第5時限、クラス全員の面接を行った(他の生徒は教室の後ろで見学)。

彼らが2学年のとき、若干落ち着きに欠ける生徒達が目立っていたが、これを一つのチャンスとして自分の進路、服装、言葉遣い、学習などについて振り返り、自分の生活を見つめ直すよい機会となったようである。2回目は「夏休み後に行いたい」と聞いている。

これからも学校の依頼に応え、支援していきたい。